報道資料

くらしの中に
総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

令和７年５月４日

統計トピックスNo．145

我が国のこどもの数

ー「こどもの日」にちなんでー

（「人口推計」から）

総務省統計局では、５月５日の「こどもの日」にちなんで、2025年４月１日現在におけるこどもの数（15歳未満人口）を推計しました。

ポイント

≪全 国≫

Ⅰ-１ こどもの数は1366万人、44年連続の減少

Ⅰ-２ こどもの割合は11.1%、51年連続の低下

≪都道府県≫

Ⅱ-１ こどもの数は47都道府県で減少

Ⅱ-２ こどもの割合は沖縄県が最も高く、秋田県が最も低い

「人口推計」では、国勢調査による人口を基礎に、その後の人口の動向を他の人口関連資料から得て、毎月１日現在の人口及びより詳細な毎年 10 月１日現在の人口を算出しています。

この資料の全国の人口は、2025 年４月１日現在について推計した人口（概算値）です。都道府県別人口については、2024 年 10 月１日現在の人口（確定値）です。

≪全 国≫

Ⅰ-1　こどもの数は1366万人、44年連続の減少

2025年４月１日現在におけるこどもの数（15歳未満人口。以下同じ。）は、前年に比べ35万人少ない1366万人で、1982年から44年連続の減少となり、過去最少となりました。

男女別では、男子が699万人、女子が666万人となっており、男子が女子より33万人多く、女子100人に対する男子の数（人口性比）は105.0となっています。

（表１）

こどもの数を年齢３歳階級別にみると、12～14歳が314万人（総人口に占める割合2.5%）、９～11歳が302万人（同2.4%）、６～８歳が278万人（同2.3%）、３～５歳が250万人（同2.0%）、０～２歳が222万人（同1.8%）となっています。**（表２、図１）**

これを中学生の年代（12～14歳）、小学生の年代（６～11歳）、未就学の乳幼児（０～５歳）の三つの区分でみると、それぞれ314万人（同割合2.5%）、580万人（同4.7%）、472万人（同3.8%）となっています。**（表２）**

表１　男女別こどもの数

		2025年 4月1日現在	2024年 4月1日現在	対前年 増減数
こどもの数 （万人）	男女計	1366	1400	−35
	男	699	717	−18
	女	666	683	−17
	人口性比	105.0	105.0	0.0
総人口 （万人）	男女計	12340	12400	−60
	男	6004	6032	−28
	女	6336	6368	−31
	人口性比	94.8	94.7	0.1
総人口に占めるこどもの割合（%）		11.1	11.3	−0.2

注）表中の数値は、単位未満を四捨五入しているため、合計の数値と内訳の計が一致しない場合があります（以下同じ。）。

図１　年齢３歳階級別こどもの数
（2025年４月１日現在）

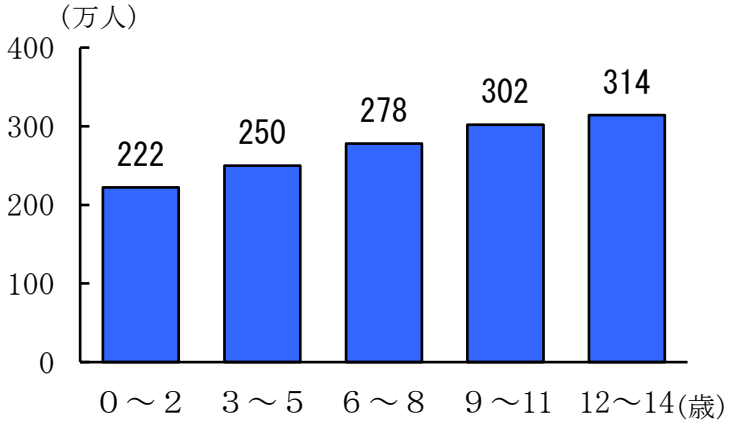


表２　男女、年齢３歳階級別こどもの数（2025年４月１日現在）

		こどもの数	未就学の乳幼児（０～５歳）			小学生（６～11歳）			中学生（12～14歳）
				０～２歳	３～５歳		６～８歳	９～11歳	
人口（万人）	男女計	1366	472	222	250	580	278	302	314
	男	699	242	114	128	297	142	155	161
	女	666	230	108	122	283	136	147	153
総人口に占める割合（%）		11.1	3.8	1.8	2.0	4.7	2.3	2.4	2.5

Ⅰ-２　こどもの割合は 11.1%、51 年連続の低下

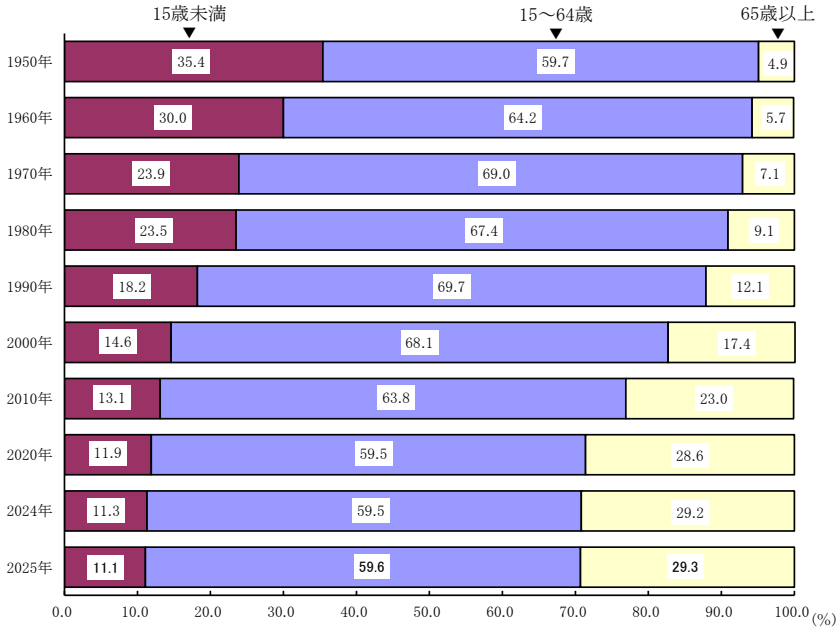
こどもの割合（総人口に占めるこどもの割合。以下同じ。）は、1950年には35.4%と総人口の３分の１を超えていましたが、第１次ベビーブーム期（1947年～1949年）後の出生児数の減少を反映し、1970年には23.9%まで低下しました。

その後、第２次ベビーブーム期（1971年～1974年）の出生児数の増加によって僅かに上昇し、1974年には24.4%まで上昇したものの、1975年から再び低下を続け、2025年は11.1%（前年比0.2ポイント低下）で過去最低となりました。

なお、こどもの割合は、1975年から51年連続して低下しています。

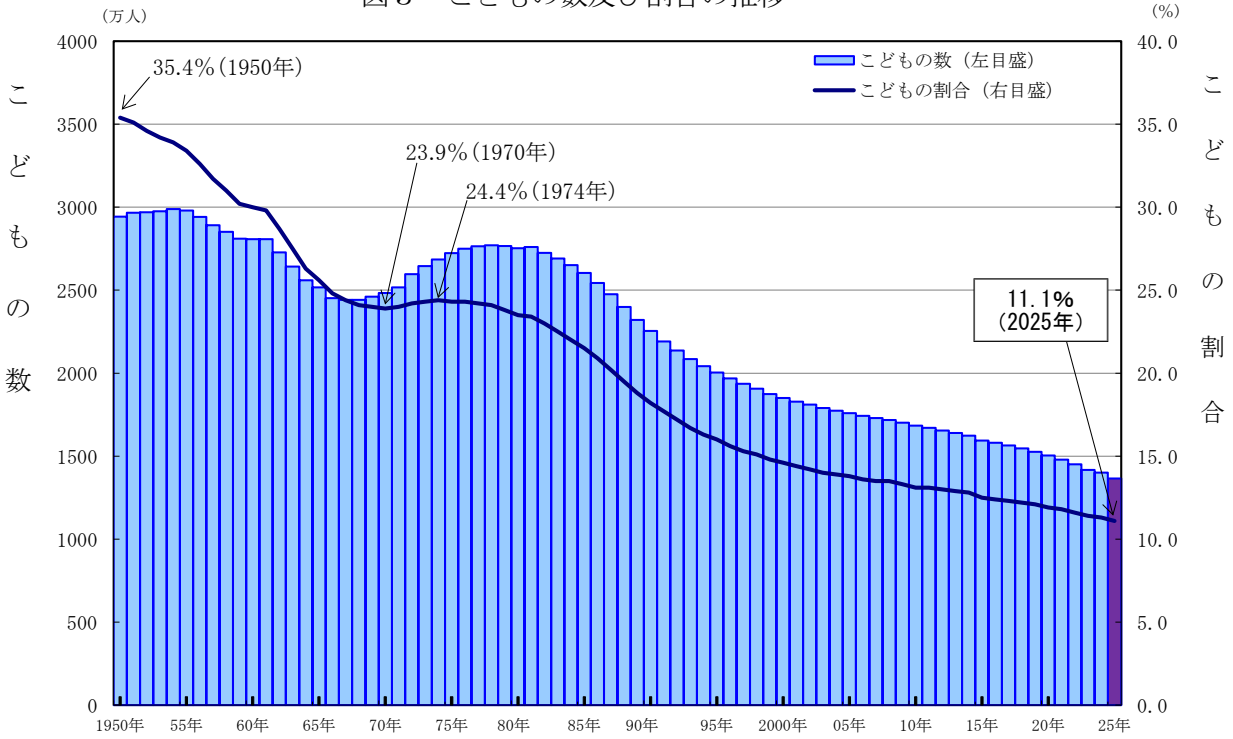
（図２、図３、参考表１）

図２　年齢３区分別人口の割合の推移



資料：　「国勢調査」及び「人口推計」
注）　2024年及び2025年は４月１日現在、その他は10月１日現在

図３　こどもの数及び割合の推移



資料：　「国勢調査」及び「人口推計」
注）　2024年及び2025年は４月１日現在、その他は10月１日現在

≪都道府県≫

Ⅱ-1　こどもの数は47都道府県で減少

都道府県別の2024年10月１日現在におけるこどもの数をみると、前年に比べ47都道府県でいずれも減少となっています。また、こどもの数が100万人を超えるのは、東京都、神奈川県の２都県となっています。　**（表３）**

Ⅱ-2　こどもの割合は沖縄県が最も高く、秋田県が最も低い

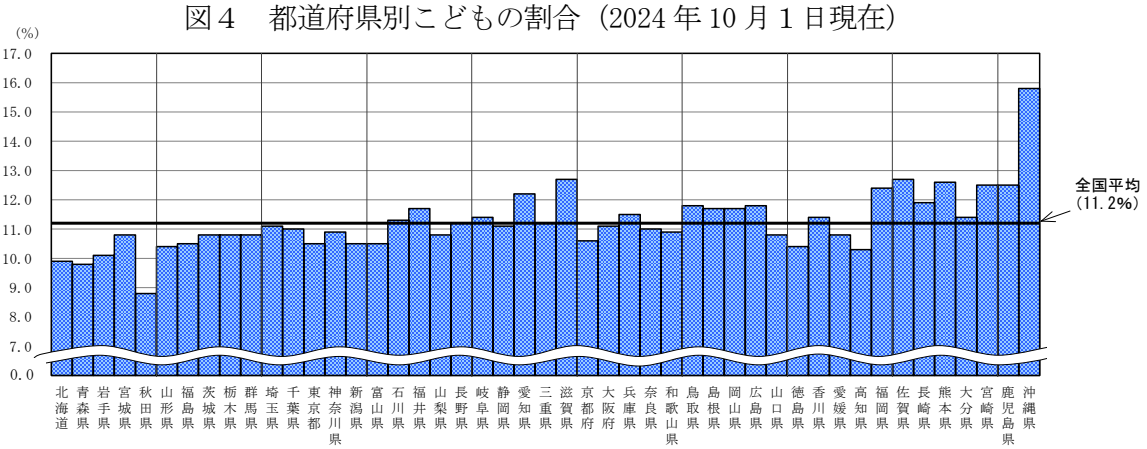
こどもの割合をみると、沖縄県が15.8%と最も高く、次いで滋賀県及び佐賀県が12.7%などとなっています。一方、秋田県が8.8%と最も低く、次いで青森県が9.8%、北海道が9.9%などとなっています。　**（表３、図４）**

表３　都道府県別こどもの数及び割合（2024年10月１日現在）

都道府県	こどもの数（千人）	こどもの割合（%）	対前年差 数（千人）	対前年差 割合（ポイント）	都道府県	こどもの数（千人）	こどもの割合（%）	対前年差 数（千人）	対前年差 割合（ポイント）
全国	13,830	11.2	-343	-0.2					
北海道	497	9.9	-17	-0.2	滋賀県	179	12.7	-4	-0.3
青森県	114	9.8	-4	-0.2	京都府	266	10.6	-8	-0.2
岩手県	115	10.1	-5	-0.2	大阪府	968	11.1	-16	-0.1
宮城県	243	10.8	-7	-0.3	兵庫県	614	11.5	-15	-0.2
秋田県	79	8.8	-4	-0.3	奈良県	142	11.0	-3	-0.2
山形県	105	10.4	-4	-0.3	和歌山県	96	10.9	-3	-0.2
福島県	184	10.5	-6	-0.3	鳥取県	63	11.8	-2	-0.2
茨城県	303	10.8	-9	-0.3	島根県	75	11.7	-2	-0.1
栃木県	203	10.8	-7	-0.3	岡山県	215	11.7	-5	-0.2
群馬県	203	10.8	-7	-0.2	広島県	321	11.8	-10	-0.3
埼玉県	814	11.1	-17	-0.2	山口県	138	10.8	-5	-0.2
千葉県	688	11.0	-14	-0.2	徳島県	71	10.4	-2	-0.2
東京都	1,494	10.5	-19	-0.2	香川県	104	11.4	-3	-0.2
神奈川県	1,008	10.9	-23	-0.3	愛媛県	138	10.8	-5	-0.3
新潟県	220	10.5	-8	-0.2	高知県	67	10.3	-2	-0.2
富山県	105	10.5	-3	-0.3	福岡県	632	12.4	-12	-0.2
石川県	124	11.3	-4	-0.3	佐賀県	100	12.7	-3	-0.2
福井県	86	11.7	-3	-0.3	長崎県	149	11.9	-5	-0.2
山梨県	85	10.8	-2	-0.1	熊本県	214	12.6	-5	-0.2
長野県	222	11.2	-6	-0.2	大分県	124	11.4	-4	-0.2
岐阜県	217	11.4	-7	-0.2	宮崎県	129	12.5	-3	-0.2
静岡県	391	11.1	-13	-0.3	鹿児島県	191	12.5	-6	-0.2
愛知県	906	12.2	-21	-0.2	沖縄県	231	15.8	-5	-0.3
三重県	192	11.2	-6	-0.3					

注）　割合　　：都道府県別人口に占めるこどもの割合。図４も同じ。
　　対前年差　：2024年のこどもの数（割合）　－　2023年のこどもの数（割合）

図４　都道府県別こどもの割合（2024年10月１日現在）



＜参考＞

参考表１　年齢３区分別人口及び割合の推移

年　次	総人口（万人）	15歳未満（こどもの数・割合）		15～64歳		65歳以上	
		人口（万人）	割合（%）	人口（万人）	割合（%）	人口（万人）	割合（%）
1950年	8320	2943	35.4	4966	59.7	411	4.9
1955年	8928	2980	33.4	5473	61.3	475	5.3
1960年	9342	2807	30.0	6000	64.2	535	5.7
1965年	9827	2517	25.6	6693	68.1	618	6.3
1970年	10372	2482	23.9	7157	69.0	733	7.1
1975年	11194	2723	24.3	7584	67.7	887	7.9
1980年	11706	2752	23.5	7888	67.4	1065	9.1
1985年	12105	2604	21.5	8254	68.2	1247	10.3
1990年	12361	2254	18.2	8614	69.7	1493	12.1
1995年	12557	2003	16.0	8726	69.5	1828	14.6
2000年	12693	1851	14.6	8638	68.1	2204	17.4
2005年	12777	1759	13.8	8442	66.1	2576	20.2
2010年	12806	1684	13.1	8173	63.8	2948	23.0
2015年	12709	1595	12.5	7728	60.8	3387	26.6
2020年	12615	1503	11.9	7509	59.5	3603	28.6
2024年	12400	1400	11.3	7376	59.5	3624	29.2
2025年	12340	1366	11.1	7355	59.6	3620	29.3

資料：　「国勢調査」及び「人口推計」
注）　2024年及び2025年は４月１日現在、その他は10月１日現在

参考表２　各国におけるこどもの割合

国　名	こどもの割合（%）	国　名	こどもの割合（%）	国　名	こどもの割合（%）
日本	**11.1**				
韓国	10.6	トルコ	21.4	エジプト	32.0
イタリア	11.9	アルゼンチン	21.6	イラク	36.6
スペイン	12.9	イラン	22.4	パキスタン	36.7
ドイツ	13.9	ベトナム	23.2	ケニア	36.8
タイ	14.7	ミャンマー	24.3	エチオピア	39.1
中国	16.0	メキシコ	24.5	スーダン	40.5
フランス	16.5	インド	24.6	ナイジェリア	41.0
イギリス	17.2	インドネシア	24.6	イエメン	41.1
アメリカ合衆国	17.3	南アフリカ	25.9	タンザニア	42.5
ロシア	17.3	フィリピン	27.9	アフガニスタン	42.9
ブラジル	19.7	バングラデシュ	28.0	ウガンダ	43.5
コロンビア	20.3	アルジェリア	30.3	コンゴ民主共和国	46.0

資料：United Nations,"World Population Prospects, The 2024 Revision" による2024年の年央推計値（うち人口が4000万人以上の国）
日本は人口推計（2025年４月１日現在）

利用と問合せについて

◆ **「人口推計」**の詳しい結果を御覧になる場合は、次の URL を参照ください。

https://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.html

人口推計　検索

◆ このトピックスは、次の URL から御覧になれます。

https://www.stat.go.jp/data/jinsui/topics/topi1450.html

◆ このトピックスに掲載されている解説文、図等の情報を引用・転載する場合には、出典の表記をお願いします。

（例）「人口推計」(総務省統計局)

【問合せ先】

総務省統計局

総務省統計局 統計調査部 国勢統計課 人口推計係

〒162-8668　東京都新宿区若松町 19 番 1 号

ＴＥＬ　：　03（5273）1009

Ｅメール：　c-suikei@soumu.go.jp